

### 講義のテーマ

実際のビジネスにおいて、需要を予測することは意思決定を行う上で非常に重要なことでしょう。しかし、予測という以上、予測値と実現値が完全に一致することは稀です。本講義では、まず、需要予測に関する様々な問題について議論します。また、意思決定に関する様々な考え方を取り上げます。最終的には、需要予測を意思決定にいかに関く活用するかについて議論ができればと考えます。

担当教員は、交通行動分析を専門にしていますので、交通関係の例を多く用いますが、考え方は他の分野にも共通すると考えています。担当教員が需要予測や意思決定の総てに精通しているわけではありません。そのため、需要予測や意思決定に関する「絶対的な答え」を提供するわけではありません。教員が提供する講義での話題、受講生の持ち寄った実際のケース、などを受講生全員で議論することで、一緒に理解を深めたいと考えています。

In business, demand forecasting plays an essential role in decision-making. However, it is rare that actual demand is identical to the forecasted demand. This module discusses some issues related to demand forecasting and takes up some ideas related to decision-making. The instructor hopes that we have some useful discussions on how to use demand forecasting wisely for decision-making.

Since the instructor majors in travel behaviour analysis, examples used in this module include cases related to transport. However, the basic ideas are applicable to other disciplines. The instructor is not familiar with all the details of demand forecasting and decision-making. Therefore, this module does not provide an 'absolute solution' for the demand forecasting and decision-making. The students and instructor will work together based on topics provided by the instructor, cases provided by the students, and so on.

### 講義の到達目標

実際のビジネスにおける需要予測と意思決定について、考える機会を持つ。

本講義での議論を踏まえて、実際のビジネスに有用な知見を持ち帰ることができる。

普段から、需要予測と意思決定について意識的に考える習慣を持つようになる。

Students will:

- Have an opportunity to think of demand forecasting and decision-making in their own business
- Bring some insights from the class discussion back to business
- Have a habit of thinking of demand forecasting and decision-making

### 講義の概要と計画

1. 需要予測に関する諸問題 1
2. 需要予測に関する諸問題 2
3. 意思決定の考え方
4. ケース・ディスカッション
5. 意思決定に重要な計測困難な要因
6. 因果関係の分析
7. 意思決定者の選択行動分析（理論編）
8. 意思決定者の選択行動分析（演習編）

1. Issues related to demand forecasting 1
2. Issues related to demand forecasting 2
3. Decision-making
4. Case discussions
5. Factors difficult to measure (but important for decision-making)
6. Analysis on causal relationships
7. Analysing decision-makers' choice behaviours (theory)

## 8. Analysing decision-makers' choice behaviours (practical)

### 成績評価の方法

- ・ 事前課題 (10%)
- ・ 最終課題 (60%)
- ・ 講義への貢献 (30%)

### Grading method

- A pre-class report (10%)
- A final report (60%)
- Contributions to class discussions (30%)

### 成績評価の基準

「成績評価の方法」の括弧内に暫定的な評価割合を記載.

As mentioned above. Tentative weights are in parentheses.

### 履修上の注意(関連科目情報)

ミクロ経済学と確率・統計学の基礎的な知識があると望ましい.

### 事前・事後学修

普段から需要予測と意思決定について意識的に考えるようにしてください.

### オフィスアワー・連絡先

講義中の質問を歓迎する. オフィスアワーは設けないが, 電子メールによる質問や電子メールでアポイントメントを取った上での質問にも対応する.

参考 URL は下の通り.

<http://www.b.kobe-u.ac.jp/~sanko/lecture-j.html>

### 学生へのメッセージ

本講義は新設科目です. 初めての試みも多いので, 皆さんの協力をお願いします.

必要な情報は BEEF のページ, MBA のホームページで提供しますので, 確認してください.

### 今年度の工夫

需要予測と意思決定を中心的な話題とする科目を新設した.

### 教科書

教科書は用いない.

### 参考書・参考資料等

講義中に指示をする.

### 講義における使用言語

日本語.

### キーワード

需要予測 意思決定 調査 選択